

行事等

- 12月2日：第1回 役員候補者推薦委員会
12月6日：第82回 日本獣医師会雑誌編集委員会 (WEB併用)
12月12日：第4回 研修プログラム基準案作成・評価作業委員会 (WEB併用)
12月15日：令和4年度 中間監査
：令和4年度 第4回理事会 (WEB併用)
12月16日：第3回 認定・登録管理システム検討委員会 (WEB併用)
12月22日：令和4年度 第9回業務運営幹部会
12月26日：第27回 総務委員会 (WEB併用)

案内

KOBE

第41回

日本獣医師会 獣医学術学会年次大会 (令和5年度)

第41回日本獣医師会獣医学術学会年次大会（令和5年度）は公益社団法人日本獣医師会の主催により、令和5年12月1日(金)～3日(日)、神戸国際会議場において開催いたします。魅力あるプログラムを多数準備しておりますので、皆様のご来場をお待ちしています。

期 日：令和5年12月1日(金)～3日(日)

会 場：神戸国際会議場

主 催：公益社団法人日本獣医師会

日本産業動物獣医学会・日本小動物獣医学会・日本獣医公衆衛生学会

紹介

◎新刊

牛のマタニティハンドブック



本書は牛の妊娠経過を詳述した画期的な書です。妊娠牛の卵巣の動態、子宮内の胚発育、子宮内胎子の成長と変化、母牛の体調変化と飼養管理、助産、そして流産胎子の特徴をわかりやすく解説しています。たくさんの胎子や超音波画像の写真がその解説を補助しています。また最終章の第8章では妊娠牛に対するワクチン接種の具体例を説明しています。近年の牛の繁殖生理学に関する知見の集大成となっています。牛の臨床繁殖分野で活躍している臨床獣医師、家畜人工授精師、それらを目指す学生、生産農家など関係機関諸氏への貴重な1冊です。

略目次

- 第1章 妊娠に至る受胎のプロセス
- 第2章 妊娠1か月の変化と特徴（1日～1か月）
- 第3章 妊娠初期の変化と特徴（1か月～3か月）
- 第4章 妊娠中期の変化と特徴（3か月～7か月）
- 第5章 妊娠後期の変化と特徴（7か月～9か月）
- 第6章 分娩期の特徴と管理
- 第7章 産後のケア
- 第8章 妊娠牛へのワクチン接種プログラム

編：大澤健司・三宅陽一

執筆：安藤貴朗、石井一功、石井三都夫、
上松瑞穂、大澤健司、川島千帆、北原 豪、
谷 峰人、永野昌志、函城悦司、吉岡耕治

ISBN：978-4-8300-3284-4（2022年11月発行）

判型：B5判ソフトカバー

ページ：264頁

発行：2022年11月

定価：11,000円（本体10,000円＋税）

募集

令和4年度 新潟県職員（獣医師）選考試験案内



【受験資格】

昭和38年4月2日以降に生まれた獣医師免許を有する方（令和5年4月1日までに取得見込みの人を含む）

【職務内容】

家畜の生産振興・伝染病予防、改良等の試験研究、食品・食肉衛生、動物愛護等

【試験内容】

小論文、面接、適性検査

【採用予定数】6名程度

【選考検査日】

検査日：令和5年1月29日（日）

検査会場：新潟県庁（新潟市中央区新光町4-1）

【受験手続】

受付期間（電子申請）：

12月23日（金）～1月23日（月）

詳細は、下記のリンクをご参照願います。

<https://www.pref.niigata.lg.jp/sec/jinji/juuishi2022-2.html>



宮崎県 職員(獣医師)

募集

申込要件

- 申し込み時点で獣医師免許取得者であること
- 令和5年4月1日現在で**満60歳未満**であること
- 県内どこでも勤務できること

採用予定日

- 令和5年4月1日以降
本県の状況及び応募者の都合に応じて、随時採用する場合があります。

配属先は

- 家畜保健衛生所
- 食肉衛生検査所
- 保健所
- 動物愛護センター
- 畜産試験場
- 衛生環境研究所
- 本庁
等になります。

選考方法

- **面接試験**
面接日時及び場所は、令和5年2月10日までの間で、応募者と相談の上決定します。

募集期間

- 令和5年2月3日まで
合格者が採用予定数に達した時点で募集を締め切る場合があります。

宮崎の畜産を一緒に
盛り上げましょう！



ブロイラー飼養羽数 全国1位
豚飼養頭数 全国2位
肉用牛飼養頭数 全国3位
(令和3年2月1日現在)

お問い合わせ

宮崎県 総務部 人事課
TEL:0985-26-7009(直通)
住所:〒880-8501 宮崎市橋通東2丁目10番1号

※職場見学も可能です！お問い合わせください。

農政水産部 畜産新生推進局 家畜防疫対策課
TEL:0985-26-7139(直通)
E-mail: shinsei-kachikuboeki@pref.miyazaki.lg.jp

宮崎県職員獣医師

検索

クリック 県庁HPに採用試験案内の詳細を掲載しています。

日本獣医師会獣医学術学会誌投稿原稿の募集について

日本獣医師会学会においては、構成獣医師をはじめ多くの獣医療関係者からの獣医学術学会誌掲載の研究論文を随時募集しておりますので、奮ってご投稿願います。

学会では、獣医師専門職をはじめ、獣医学系大学の学生、獣医学関係分野の研究者等が学術研究の発表をされる場として、獣医学術学会誌への投稿原稿を広く募集しています。

日本獣医師会が毎年度開催する獣医学術学会年次大会で一般口演された研究発表等も、是非ともご投稿いただき、誌面での発表をお願いします。

なお、投稿に際しては「日本獣医師会獣医学術学会誌投稿規程(第75巻12号601頁)」及び投稿原稿の審査や編集が円滑に行われることを目的に策定された「日本獣医師会獣医学術学会誌投稿の手引き(第75巻12号605頁)」を参照願います。

お知らせ

動物診療施設等に勤務している動物看護職の皆様へ

愛玩動物看護師法が令和4年5月1日に施行されました！

講習会の受講，予備試験への合格を通じ，国家資格である「愛玩動物看護師」資格の取得を目指しましょう。

※関係情報は以下をご覧ください。

(一財) 動物看護師統一認定機構
ウェブサイト

<https://www.ccrvn.jp/>



農林水産省
ウェブサイト

[http://www.maff.go.jp/
j/syouan/tikusui/
dobutsu_kango/index.html](http://www.maff.go.jp/j/syouan/tikusui/dobutsu_kango/index.html)



環境省
ウェブサイト

[https://www.env.go.jp/
nature/dobutsu/aigo/
2_data/pamph/r0309b.html](https://www.env.go.jp/nature/dobutsu/aigo/2_data/pamph/r0309b.html)



第21回 アジア獣医師会連合 (FAVA) 大会

アジアワンヘルス福岡宣言 2022

ワンヘルスは、動物と人の共生社会づくり、生物多様性や環境の保全などによって、地球や社会の持続的な発展を目指している。

現在、世界では、COVID-19、新型インフルエンザ、重症熱性血小板減少症候群 (SFTS) など人と動物の共通・新興感染症の国境を越えた発生や、薬剤耐性 (AMR) が大きな課題となっている。

このようなことから、FAVA加盟国は、連携・協力してワンヘルスを実践しなければならない。

我々FAVA加盟獣医師会及び所属する獣医師は、ワンヘルスの先進地である福岡県において開催された第21回 アジア獣医師会連合 (FAVA) 大会の成果を踏まえ、「FAVA戦略プラン2021-2025」に基づくワンヘルスアプローチを一層発展させ、その実践活動をアジア・オセアニア地域から世界に向けて発信することを決意し、以下のとおり宣言する。

1. 新興・再興感染症を含む人と動物の共通感染症の予防及びまん延防止に万全を期するため、感染源、感染経路及び宿主対策についての調査・研究体制を整備するとともに、情報の共有に努める。
2. 薬剤耐性菌が医療と獣医療において重大な脅威となっていることから、抗菌剤の慎重かつ適正な使用を徹底し、薬剤耐性 (AMR) 対策を推進する。
3. 動物と人が共生する社会を構築するため、生物多様性の維持や地球環境の保全を積極的に推進する。
4. 獣医学教育の更なる整備及びワンヘルスアプローチによる国際連携により、WOAH (OIE) Day One Competencies (獣医師が具備すべき知識・技能・態度) を有する獣医師の育成に取り組む。
5. 医療関係団体、行政機関、市民団体及び大学、WVA、WOAH (OIE)、WHO、FAO、UNEPなどの国際機関と協力し、ワンヘルスの課題解決と推進に取り組む。
6. アジアにおけるワンヘルスの課題への研究と児童、生徒及び市民に対するワンヘルス教育の普及のために、FAVA活動の拠点を整備・強化する。



令和4年11月13日 ヒルトン福岡シーホークにて開催された「第21回 アジア獣医師会連合 (FAVA) 大会」にて調印。

募 集

日本獣医師会 第35回日本動物児童文学賞作品募集要項

～人と動物との共存等を扱った作品の募集～

1 名 称

第35回日本動物児童文学賞

2 目 的

この事業は、動物の愛護及び管理に関する法律（昭和48年10月1日法律第105号、以下「動物愛護管理法」という。）の目的及び基本原則等の趣旨に則り、次代を担う子供たちが正しい動物福祉・愛護の考え方を身に付けることができるよう、動物の福祉・愛護に関するより良い文学作品を広く募集し、選考・審査の上、入賞作品を日本動物児童文学賞として決定し表彰・公表するとともに特に優れた作品を普及させることにより、児童の健全な育成と豊かな人間性を涵養することを目的として実施する。

3 募集期間

令和5年1月1日(日)～4月20日(木)（※当日消印有効）

4 募集内容

読者対象を満6歳以上12歳までの学齢児童とし、動物の虐待防止、動物の適正飼養、人と動物のふれあい、人と動物との共生及び動物福祉・愛護等を扱ったもので未発表の作品であること。（ただし、商業出版を目的としない同人雑誌等への発表は差し支えない。）

5 応募規定

- (1) 原則として日本語ワープロソフト等を用いて作成した電子データによる原稿とし、原稿データを郵送または電子メールへの添付により『10 応募先』に送付すること。手書き原稿も受け付けるが、その場合は、丁寧な字ではっきりと書くこと。
- (2) 原稿は、A4判横向き〔43字×28行〕を縦書きで作成すること。本文（あらすじを除く）の総枚数は13枚以上20枚以内、フォントサイズ（文字の大きさ）は12ポイントとする。ただし、手書き原稿の場合は、400字詰原稿用紙を縦書きで使用し、本文の総枚数40枚以上60枚以下とする。
- (3) 1枚目は応募用紙、2枚目はあらすじ、3枚目からは本文とする。最初の1枚目の応募用紙には、①タイトル、②応募者の氏名（フリガナ）、③年齢、④性別、⑤職業、⑥郵便番号、⑦住所、⑧電話番号／FAX番号、⑨E-mailアドレス、⑩主要登場動物、⑪原稿（応募用紙、あらすじを除く）の枚数、

⑫本賞の作品募集を何で知ったかを明記すること。

2枚目には、400字以内で作品のあらすじを記載すること。

3枚目から本文を開始し、ページ番号を記載すること。（応募用紙とあらすじはページ数に含まない）

(4) 原稿は、ホッチキスやとじ紐などで綴じないこと。

(5) 応募者の個人情報の取扱いは以下のとおりとする。応募者及び、応募者が未成年の場合その保護者は、内容を確認し、同意したうえで応募すること。

① 個人情報保護管理者

公益社団法人 日本獣医師会 事務局長

② 利用目的

応募者の統計的分析、作品の審査、審査結果の連絡など「第35回日本動物児童文学賞」に係る事務処理

③ 個人情報の第三者提供

本人の個人情報を第三者に提供しない。

④ 個人情報の委託先への提供

「第35回日本動物児童文学賞」に係る事務処理業務を遂行するために必要な範囲内で個人情報を委託先に提供することがある。

⑤ 個人情報に係る問合せ窓口

個人情報に係る問合せは下記『11 問合せ先』に示す連絡先の個人情報保護担当者まで連絡できる。

尚、個人情報を本会へ提出することは任意だが、必要事項を提出しない場合、適切な選考・審査ができない場合がある。

6 応募資格

プロ・アマチュアを問わず、年齢15歳以上の者とする。ただし、過去の本賞における大賞受賞者は対象外とする。

7 賞

日本動物児童文学大賞 1作品 = 30万円

日本動物児童文学優秀賞 2作品以内 = 20万円

日本動物児童文学奨励賞 5作品以内 = 5万円

※副賞は所得税法に則り源泉徴収の対象です。

大賞・優秀賞受賞作品は日本動物児童文学賞受賞作品集に収録され広く配布される。

なお、大賞及び優秀賞を受賞した場合には、受賞作品の作者は挿絵を3枚以上本会へ提供すること。

8 発 表

令和5年9月下旬頃に、本会のホームページ上で受賞作品を掲載する。

9 主 催

公益社団法人 日本獣医師会

10 応 募 先

応募原稿受付専用メールアドレス：

bungaku@nichiju.or.jp

〒107-0062

東京都港区南青山1-1-1 新青山ビル西館23階
公益社団法人 日本獣医師会 宛て

- *応募の際は、郵送の場合は封筒に、電子メールの場合は件名(タイトル)に、「第35回 日本動物児童文学 応募作品 在中」と記入すること。
- *上記メールアドレスへ原稿を送った場合、応募受付の確認メールが4営業日以内に届かなかった際には、『11 問合せ先』に連絡すること。
- *データ原稿と紙面の原稿を重複して送付しないこと。

11 問 合 せ 先

公益社団法人 日本獣医師会事務局

☎03-3475-1601

※応募作品の内容訂正、審査状況に関する問合せは不可

12 著 作 権

- (1) 入賞作品の著作権は著作者に帰属するものとする。ただし、本事業に伴い実施する日本動物児童文学賞入賞作品集への掲載及び本会ホームページへの掲載並びに本会の事業において特に必要な場合には、本会はこの作品をいつでも無償で利用できることとする。
- (2) 著作者が入賞作品を出版等する場合には、日本獣医師会日本動物児童文学賞入賞作品である旨を明記することとする。

13 そ の 他

- (1) 応募作品は返却しない。
- (2) 「日本動物児童文学賞入賞作品集」は切手310円分(送料)を同封の上、本会事務局まで申し込めば希望者に送付する。(在庫数に限りがある。)